

「京都みやこ LC チャーターナイト 40 周年記念 例会」は予定通り、京都ホテルオークラ 4 階「暁雲の間」にて盛大に行われました。

京都府知事 山田啓二様、京都市長、門川大作様はじめ、アクティビティー関係のご来賓(6 名)、地区関係ご来賓(25 名)、姉妹提携クラブから(11 名)、1～4 リジョンの会長・幹事様(68 名)、その他 スポンサークラブ会員・ブラザークラブ会員らに加えて、みやこ LC の会員を合わせて、総勢 200 余名の賑やかな会となりました。



定刻通り幹事 L 尾宮と司会アシスタントの濱崎嬢の開会宣言とご来賓入場を得て開会されました。オープニングセレモニーとして、東山開晴館の吹奏楽部(中学部)の軽快な演奏がなされ、明るく賑やかなスタートとなりました。指揮される先生の談に拠ると京都みやこ LC より、それまで無くて困っていた「スーザフォン」(2 台)を寄贈去れたお礼も兼て生徒達が一生懸命の演奏や開演のパフォーマンスをしていたことが伺えて微笑ましく 良い企画であったと思います。

会長挨拶では、これまで 40 年の継続的なアクティビティーを述べられ、特に「献血のみやこ」といわれる如く、早くから献血事業に力を注いでこられた旨を述べられました。その他「社会福祉法人なずな学園」への物心にわたる奉仕も他クラブが認める所で有ります。

更に、40 周年記念行事では「献血広報車」(京都府赤十字血液センター)、「楽器スーザフォン」(東山開晴館)、「防犯パトロールユニフォーム」(東山区役所)など、地域に密着している事業を精力的になされたことが発表されました。昨今の会員の減少の環境の中で、こららの多岐に渡る奉仕活動を実施されることは、我々を含め、他クラブも範とすべき活動と思われまます。

京都府 山田知事も「地域創生と息の長い活動」を評価され、京都市 門川市長は、関連の区や学校に対する各種奉仕活動に対して、深甚なる御礼を述べられました。又、冗句であるが“みやこ”は奥様の名前と同じで更に「頭が上がない！」と述べられ、会場を沸かせたりされました。



335-C 地区ガバナーの L 森井士朗からは「京都みやこ LC 様は先日の年次大会で 3 つの優秀賞を受けられ、地域よりも高い評価を受けている」とのお褒めの言葉を添えてもらっておりました。



第二部の祝宴は『舞楽「蘭陵王」(楽辰会)』で始まりました。

C N40 周年の実行委員長・代理のL萩永より歓迎の挨拶に続き、2R2ZのゾーンチャパーソンのL増井からの「乾杯の発声」から～会食～が始まりました。

各テーブルでの乾杯や歓談で一気に賑やかになり、お酒を注いで廻る人や久しぶりの挨拶で立ち寄る人が入り乱れて、いつもの楽しい例会となっていました。

最終に近くなり、地区ライオンズクエスト委員長L川原によるライオンズ・ローアで中締めが有り、第一副会長のL渡辺からお礼の言葉が述べられ、和やかな裡に例会は無事に終了しました。

特に京都みやこLCの皆様は大変お疲れ様でした。

記事：PR・IT 副委員長 L 加藤恒雄／写：PR・IT 副委員長 L 麻田／監修：PR・IT 委員長 L 田村展靖

